

## 梅小路蒸気機関車館は開館40周年を迎えます。

梅小路蒸気機関車館は、1972（昭和47）年に当時の日本国有鉄道（現在のJR各社）が鉄道100周年記念事業の一環として開設し、今年で開館40周年を迎えました。これも日頃から皆様に当館をご愛好いただいておりますおかげと存じます。

この開館40周年を記念いたしまして、40年の歴史を紹介した特別展や様々なイベントを開催します。

### A. 「梅小路蒸気機関車館 40年の歴史 ～40周年記念 特別展～」

当館では開館当初から、かつて蒸気機関車の基地であった梅小路機関区（現在の梅小路運転区）の扇形車庫において、蒸気機関車の保存展示を行うとともに、展示館での資料展示などを行ってきました。開館以来、わが国では唯一の蒸気機関車専門の博物館であり、蒸気機関車とともに歴史を刻んできた日本の鉄道文化を体験し、蒸気機関車の魅力を再発見できる生きた鉄道の博物館として当館は歩んできました。

今回の特別展では、開館40周年を記念し、梅小路蒸気機関車館40年の歴史をご紹介します。

- (1) 開催期間 平成24年10月6日（土）～平成25年3月31日（日）
- (2) 開催場所 旧二条駅舎 企画展示コーナー 及び 扇形車庫内

### B. 「SL館開館40周年記念フェスタ」を開催します。

「SLの庫外展示」や「夜間開館『SLのライトアップ展示』」他、様々なイベントを開催します。

#### ・SL館40周年セレモニー

開館40周年を記念して、鉄道友の会京都支部の皆様とともに、「D51形1号機」の前でセレモニーを開催します。

- (1) 開催日 平成24年10月6日（土）
- (2) 開催時間 10時10分過ぎから（20分程度）
- (3) 開催場所 扇形車庫内 D51形1号機蒸気機関車前
- (4) 協力 鉄道友の会 京都支部

#### ～ 第29回SL館トークを同時開催 ～

鉄道友の会京都支部に所属し、SL館で40年間にわたりご尽力いただいた「高山禮蔵」氏を講師に、SL館の歴史をご紹介します。

- (1) 開催時間 11時～11時40分まで
- (2) 開催場所 旧二条駅舎 貴賓室
- (3) 講師 鉄道友の会 参与 高山禮蔵氏

#### ・SLの庫外展示

転車台南側に特製のヘッドマーク（「祝」「40」「周」「年」）を取り付けたSL4両を展示します

展示期間 平成24年10月6日（土）～10月14日（日）

展示車両 1070形1080号機、9600形9633号機、C11形64号機、B20形10号機  
庫外で展示する機関車は変更する場合があります。

## ・40周年スタンプラリー

開館40周年を記念し、SL館の古いスタンプを復刻したスタンプラリーを開催します。SL館の歴史を紹介した特製の冊子に押しただけです。

復刻スタンプの種類については、当日まで非公開とさせていただきます。

- (1) 開催期間 平成24年10月6日(土)～10月14日(日)
- (2) 配布時間 10時～17時まで  
ただし、13日(土)・14日(日)は17時までとさせていただきます。  
ライトアップ展示時間はスタンプラリーができません。
- (3) 配布部数 1日1200名様(無くなり次第終了)
- (4) 備考 有料で入館していただいたお客様に限ります。  
お一人様1冊限り。

## ・拓本教室「『C62形2号機』のナンバープレートで拓本を取ろう！」

当館で人気No.1のSL「C62形2号機」の実物大ナンバープレート(レプリカ)で拓本をとっていただけます。お子様でもご参加できるイベントです。

- (1) 開催日 平成24年10月6日(土)・7日(日)
- (2) 開催時間 10時30分～16時  
ただし、12時～13時までは休止します。  
1日100名様限定です。
- (3) 開催場所 扇形車庫内 特設会場



## ・ミニSL運転会

実物の5分の1サイズのD51形ミニSLの運転会を行ないます。  
雨天の場合は中止になります。予めご了承下さい。

- (1) 開催日 平成24年10月13日(土)・14日(日)
- (2) 開催時間 10時30分～15時
- (3) 開催場所 ちびっ子広場 南側



## ・夜間開館「SLのライトアップ展示」

開館時間を延長し、転車台南側に展示しているSL4両のライトアップを行います。煙突からは白煙が、機関車下は雲海の演出を行います。幻想的なSLの撮影をお楽しみいただけます。

- (1) 開催日 平成24年10月13日(土)・14日(日)
- (2) 開催時間 17時30分～19時30分(ただし、入館は19時まで)
- (3) 会場 転車台南側
- (4) 備考 ・両日に限り、17時以降に入館される場合は、入館料は大人200円、小人50円となります。  
・17時30分以降は、安全のため休憩所の利用を中止させていただきます。  
・小雨決行です。

10月9日(火)は休館日です。  
また、10月14日(日)の鉄道の日、入館料無料です。

## 「C62形2号機」の運転についてのお知らせ

梅小路蒸気機関車館は1972（昭和47）年10月10日に開館しました。

この、開館日を記念して、動態保存機である「C62形2号機（愛称：シロクニ）」が、開館40周年の特製ヘッドマークを装着し、SLスチーム号として約3年半ぶりに快走します。

SLスチーム号けん引機期間 10月10日（水）～10月31日（水）

- ・ただし、休館日は除きます。
- ・期間中は機関車の状態により、機種を変更する場合があります。
- ・開館40周年の特製ヘッドマークは10月14日（日）まで装着します。



C62形2号機

### C62形2号機とは？

1948（昭和23）年～1949（昭和24）年にかけて49両が製造された、超大型旅客用蒸気機関車です。蒸気機関車の中でも大変人気が高く、愛称「シロクニ」で親しまれています。

当館のシロクニは、東海道本線の特急「つばめ」や函館本線の急行「ニセコ」をけん引したことで有名で、除煙板の両側に「つばめ」のシンボルマークが装着されています。

C62形式は全国で保存展示されていますが、動態機としては当館の2号機のみで、現在でも多くの鉄道ファンを魅了しています。

製造年： 1948（昭和23）年  
製造所： 日立製作所  
全長： 21.6m  
重量： 143.0t  
動輪直径： 1750mm  
最高運転速度： 100km/h



装着予定のヘッドマークデザイン